

【令和3年度 第6号】

R4.3.10発行

全日制 開陽だより



全開!

鹿児島県立開陽高等学校全日制課程発行
〒891-0198 鹿児島市西谷山1丁目2番1号
TEL (099)263-3710 / FAX (099)260-8233



R3 快挙 夢・実現!

R3頑張った卒業生



1月15、16日の共通テストを皮切りに国公立大学の一般入学試験が実施されました。共通テストは鹿児島国際大学にて、そして二次試験は、各受験大学で行われました。

令和3年度進路状況3/10 (人数は延べ)

4年制大学 (国公立)	5人
4年制大学 (私立)	16人
短期大学 (国公立)	5人
短期大学 (私立)	2人
専門学校・各種学校等	38人
就職 (正社員によるもの)	37人

近年、共通テスト方式は私立大学の入試型式にも多数導入されています。本校でも、国公立四年制大学や短期大学を目指す生徒のほか、私立大学の入学免除や授業料全・半額免除を希望する生徒13名が共通テストに挑みました。

私立大学志望者は全員志望校に合格し、国公立大学志望者も、九州工業大学、北九州市立大学、鹿児島大学、宮崎公立大学に合格しました。3月12日土曜日に行われる後期試験を受験する生徒もいます。在校生の皆さん、卒業生の勇姿を目に焼き付け、次の「夢・実現」を目指してください。



夢への旅立ち!

3月1日火曜日、後期卒業式が、別れを惜しむかのように時折激しく降る雨の中で行われました。今年も新型コロナウイルス感染症対策のため、卒業証書は各クラスの代表が受け取る形となりました。思い思いの晴れ着に身を包んだ第19期生103人は、校長先生の式辞や教育委員会の告示、在校生の送辞、卒業生の答辞を胸に、保護者と職員の拍手に見送られ、開陽高校を巣立っていきました。



卒業生代表の宮内莉玖さんの言葉です。

他の学校とは違った校風で過ごした学校生活では自由ながらも責任感や判断力を身に付けることができました。

開陽には、優しい人たちがたくさんいました。自分の個性を出し、互いのことを尊重し合えるのは、これまでにたくさんの経験をして、相手の思いをくみ取れる開陽生だからこそできたことだと思います。

高校生活という貴重な時間をウイルスに邪魔され、できなくなったことも多くありました。規模縮小とはいえ開催することができた体育祭では、予行の時

は優勝することは難しいだろうと思っていた私たちが優勝できたのに驚き、最高の思い出になりました。卒業年度の先生方が生徒以上にエールを送ってくださった姿を忘れません。



在校生の皆さん、高校生活はすぐに終わってしまいます。悔いの残らないよう楽しんでください。辛いときには周りの人に頼りながら無理をしないで、困難を避けながらゆっくり乗り越えてください。

保護者のみなさま。いつも明るく一番の理解者でいてくださってありがとうございます。私たちは、多くの人に支えられて今日、それぞれの道へ旅立ちます。

紹介

第72回鹿児島県高校美術展で霧島アートの森賞を受賞し、第46回全国高等学校総合文化祭への出場権を得た連尾彩葉さん(114HR)の作品を紹介します。



題名『懐旧』

大きさ 縦・横37cm高さ46cm
赤土粘土を手回しろくろでひも作りで積み上げて成形した。その後白化粧土を塗り釘やカンナで描き落とし、イモリを表現した。制作時間は三ヶ月。



在校生代表の帖佐真那さんの言葉です。

先輩方と関わることの多かった開陽祭や体育祭は規模が縮小されての開催となりました。特に体育祭では、先生方の声を張り上げての応援に応えるかのように着々と他学年との点差を広げていった先輩方と先生方との絆に圧倒されました。仲間と力を合わせ、諦めずに闘うことで実力以上の力を発揮できるということを学びました。

先輩方が学校におられなくなることに寂しさを感じますが、私たちが温かく見守ってくださったその優しさを忘れることはありません。